

部品の確認

◎組み立て前に全ての部品が揃っているかどうか
お確かめください。

本体部品

A. モニター
取付金具

B. 台座ホルダー

C. 金具受け

D. 支柱

E. 配線ホルダー

F. 台座プレート
(A)

G. 台座プレート
(B)

H. クッション

I. 組立ボルト-1

組立てを始める前に

●組み立て作業をする場所は、
カーペットの上や、毛布などを
敷いて床や製品を傷つけない
様に注意してください。

●組み立てる前に必ず、部品表と
完成図を確認してください。

寸法図 (単位: mm)

製品重量: 約3kg
取付モニター: 8kg以下

46 62 40° 114 90° 114 448

完成図

A. モニター
取付金具

C. 金具受け

ディスプレイ(別売)

D. 支柱

B. 台座ホルダー

1-A 支柱の取付 ◎板に挟んで固定する場合 ----- 板の厚み: 10~85mm

【手順1】
台座ホルダークランプ部のL金具を
板の厚みの合わせて、調節をしてください。

10~55mm
L金具

【手順2】
台座ホルダーに支柱を取り付けます。

D. 支柱

7六角レンチ 3mm

【手順3】
台座ホルダーのクランプ部に取付ける
板を差込みハンドルを回して
締め付けます。

ネジを締め付けて固定します(2箇所)

45~85mm
8六角レンチ 4mm

1-B 支柱の取付 ◎板に穴を開けて固定する場合 ----- 板の厚み: ~40mmまで

【手順1】
台座ホルダーを下図の様に分解します。

L金具
ハンドル
8六角レンチ 4mm

【手順2】
先ほど外したボルトで台座と台座プレート(A)を
取り付け、その後にクッションを1箇所貼り付けます。

F. 台座
プレート (A)
H. クッション

【手順3】
台座に支柱を取り付けます。

7六角レンチ 3mm

【手順4】
下図の様に板の穴に合わせて
ハンドルで下から締め付けます。
台座プレート(B)で板を挟んでください。

G. 台座プレート (B)
ハンドル

ネジを締め付けて固定します(2箇所)

2 アーム本体と配線ホルダーの取付

【手順1】
支柱に金具受けと配線
ホルダーを差込みます。

C. 金具受け
E. 配線ホルダー

【手順2】
金具受けをお好みの位置でハンドルを
回し調整して、しっかりと固定をしてください。

ハンドル

1. ハンドルを手前に引くと、
かみ合っていたハンドルと
ねじ部がフリーになります。

2. ハンドルのみがフリーに
なりますので調整し易い
位置まで変えてください。

3. 手を離すと内蔵のバネの
力でハンドルが戻り締め付
けが出来る状態になります。

裏面へつづく

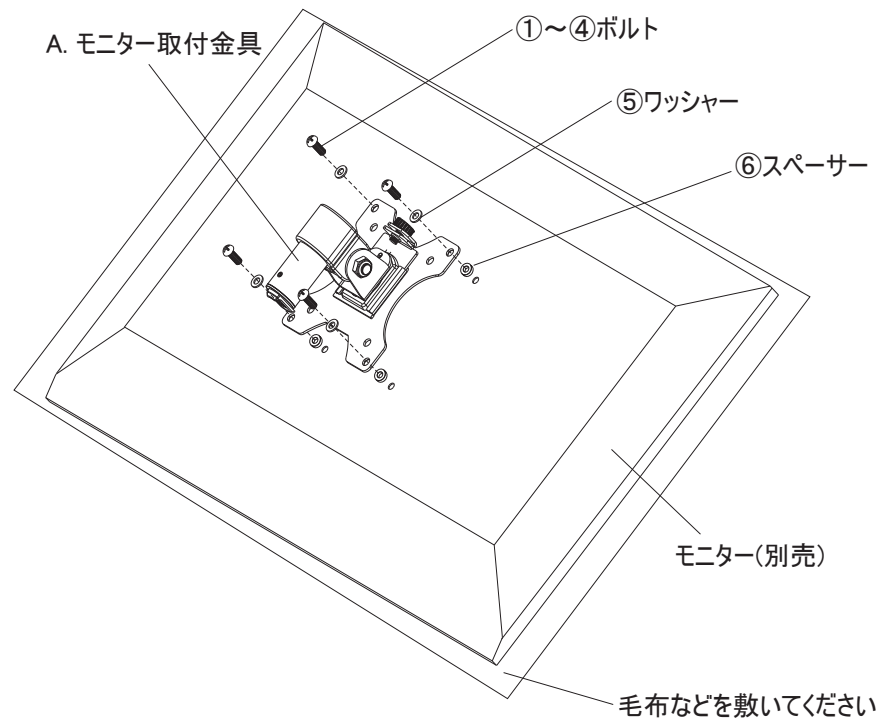
No.	部品図	部品名	数量
①		ボルト-1 M4x12	4
②		ボルト-2 M4x16	4
③		ボルト-3 M5x12	4
④		ボルト-4 M5x16	4
⑤		ワッシャー M4用	4
⑥		スペーサー	4
⑦		六角レンチ 3mm	1
⑧		六角レンチ 4mm	1
⑨		六角レンチ 6mm	1

DAR-003-A-1

3 モニター取付金具とモニターの組み立て

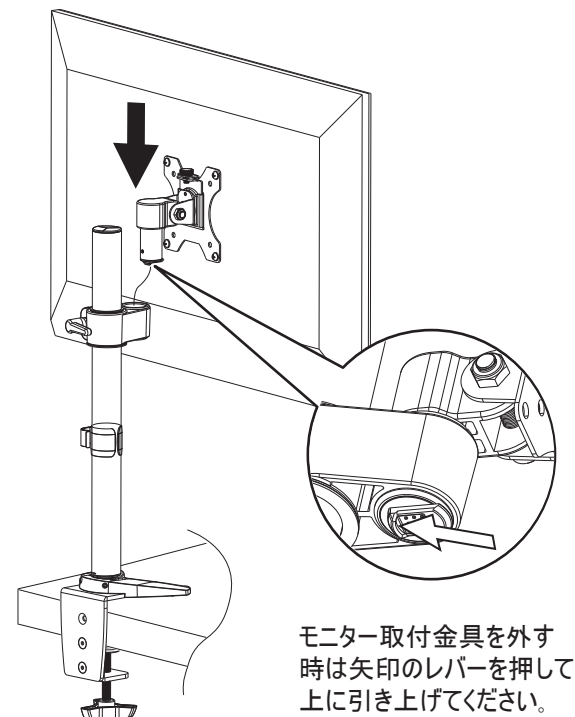
ご使用になるモニターに合わせたボルトでモニター取付金具を取付けます。
①～④の各種ボルト(M4・M5)が付属していますので、必要に応じて
ご使用ください。付属のボルトで取付けが出来ない場合、ボルトのサイズを
メーカーにご確認頂き、別途お求めください。
⑥のスペーサーは、モニター背面の形状や配線に応じてご使用ください。

⚠ モニター取り付けのボルトは、モニターにより異なりますので、
最適なボルトを確認の上、ご使用ください。
サイズの異なるボルトをご使用になるとモニター本体を破損する
恐れがありますので十分ご注意ください。



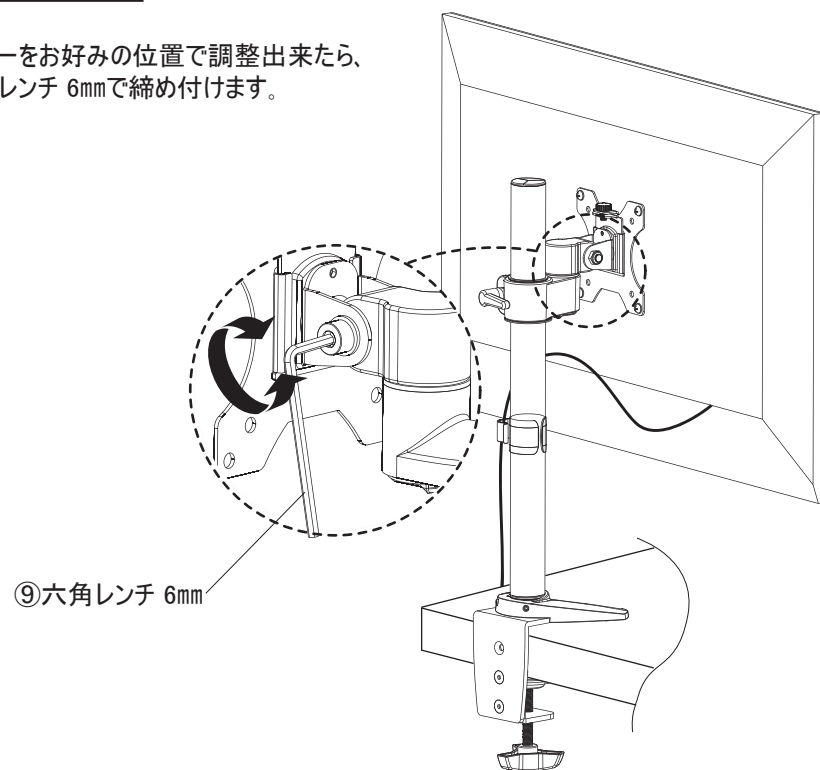
4 モニターの設置

受け金具にモニター取付金具を「カチッ」と音がするまで差込みます。



角度調節の仕方

- モニターをお好みの位置で調整出来たら、六角レンチ 6mmで締め付けます。



使用上のご注意

説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置し
お使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読み
になり、記載事項をお守りください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

■表示と図記号について

- ⚠ 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

- お客様自身で商品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。
変形や破損、転倒、落下などを引き起こす原因になります。
- 振動のある場所に置かないでください。
振動でモニターが落下する等、けがの原因となります。
- 傾いた所など、不安定な場所には設置しないでください。
モニターが落下する等、けがの原因となります。
- 工事専門業者以外は取り付け工事及び接続機器の増設や取り外しを行わないでください。
取り付け不備により、落下してけがの原因になります。

⚠ 注意

- | | |
|---|--|
| ■ 空調設備の吹き出し口、吸い込み口のそばに設置しないでください。
火災の原因となることがあります。 | ■ 手や指はさみにご注意ください。
可動部に手や指をはさみこまないようにしてください。けがをする恐れがあります。同様にモニターを設置する時もご注意ください。 |
| ■ 高温・多湿の場所に設置しないでください
直射日光やストーブの熱が直接あたる場所に置くと、変形・変色・そりなどの原因となります。 | ■ 記載されている耐荷重以上は載せないでください。
商品が破損したり、モニターが落下してけがをする恐れがあります。 |
| ■ 移動・設置において <ul style="list-style-type: none">● 移動させるときは取付けしている機器を持って行ってください。
転倒してけがをする恐れがあります● 移動させた後に、ネジのゆるみ金具のガタツキがないか確認をしてください。
ガタツキがあると変形・転倒をする原因となります。 | ■ 壁掛金具使用時には商品、モニターが壁にあたる恐れがありますので、ご注意ください。
乱暴に扱いますと、商品や壁が破損する恐れがあります。 |
| ■ ホコリや油煙、たばこの煙の多い場所に設置しないでください。
火災の原因となることがあります。 | ■ 固定用ボルト・チョウバンなどが緩んだまま使用しないでください。
変形をしてモニターが倒れたり、機器が落ちたりして、けがをする恐れがあります。 |
| ■ 荷重が十分でない壁面への壁掛金具の取り付けはおやめください。
商品が落下して破損およびけがの原因になります。
最適なネジを選択して取り付けてください。 | ■ 商品の上に脚を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください。また、小さなお子様がぶら下がったり、ゆすったりして遊ばないようにご注意ください。
商品が破損したり、ディスプレイが落下してけがをする恐れがあります。 |
| ■ 垂直な壁、水平なデスク等に取り付けをしてください。
垂直ではない壁、水平ではないデスク等に取り付けると、商品が破損したり金具が落下する恐れがあります。 | ■ 取り付け不備、取り扱い不備、または天災による事故損傷については、当社は責任を負いませんので、予めご了承ください。 |
| ■ 屋外など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。
さびや故障・変形の原因となります。 | ■ この商品を第三者に譲渡する場合は
この説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用するよう
にご注意ください。 |

- 製品の仕様は改善等の為、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。